

サマースクール「大昔のべつかい-勾玉づくりに挑戦しよう」を実施しました。

8月1日（土）参加者8名で実施されました。はじめに、別海町の大昔のお話しをしました。縄文時代の遺跡、土器、石器、人骨など遠い昔から生活の営みがあったことがわかったかと思います。

「勾玉」は滑石を使いました。なれない作業で悪戦苦闘しましたが、思い思いの勾玉が出来上がりました。



○参加者の感想（原文そのまま）

- ・時間がかかって長かったけど、つるつるになって、まだまだつるつるにしたいです。次回もやりたいです。
- ・5年生になっても勾玉づくりをしたいです。
- ・楽しかった。また、やるんだったらさんかしたい。あと、いろんなのをみれてよかったです。
- ・これで、4回目だけど、この4回目が一番うまくできたとおもいました。
- ・前よりまが玉をつくるのがじょうずになった気がした。もっとまが玉を作りたいです。
- ・5年生になっても勾玉づくりをしたいです。

終戦75年「別海と戦争」展示のお知らせ！

太平洋戦争の終結から75年が経とうとしています。先の大戦を記憶している人たちも年々減りつつあり、平和を守り、戦争の惨禍を二度と繰り返さないためには、後世に戦争の記憶を伝えていく必要があります。戦争というものの愚かさ、悲惨さを理解して頂くために、当時の別海の様子や町内や根室管内に残る戦争遺跡をパネルで紹介します。

なお、展示するパネルは、終戦70年の平成27年度に実施した企画展のものを使用いたします。

- 場所 郷土資料館第2展示室
- 期間 8月3日(月)～9月30日(水)
- 時間 9:00～17:00



「私のコレクション」コーナーを新設しました。

町内在住者の秘蔵のコレクションを展示するコーナーを新設しました。

様々な思い出のあるコレクションの展示を通して、町民のみなさまと郷土資料館をつなぐ架け橋にしたいと考えています。秘蔵のコレクションを多くの方に見てもらいたいという方は、郷土資料館までご連絡ください。

展示スペースは、ガラスケース1台分です。第1回目は、町内50代男性の1970年代後半の「プロレス」コレクションです。



出前移動展のお知らせ！ 令和元年度特別展「北の開拓地で生命をおかえる -拓殖産婆と開拓保健婦たちの足跡～別海町お産の歴史～」

- 場所 西公民館ロビー
- 期間 9月24日(木)～10月8日(木)



新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する 別海町郷土資料館の対応について(お願いとご協力)

ご利用にあたり

- (1) 発熱や咳等の症状が見られる方や体調不良の方は、利用をご遠慮ください。
- (2) マスクの着用・咳エチケット・手洗いの励行、消毒液の利用をお願いします。
- (3) 体温の測定にご協力ください。
- (4) 他の利用者の方と十分な間隔(2m程度)を保つようにしてください。
- (5) 1時間以内のご利用にご協力願います。
- (6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保健所等の行政機関による聞き取り調査等にご協力いただく場合があります。また、感染者が発生した場合は、ホームページや来館者のみなさんに周知・連絡しますので「連絡票」への記入にご協力ください。
- (7) 各施設において、職員の指示に従ってください。

別海町郷土資料館だより No.254

発行日 令和2年9月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町 30 番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

暑い8月も終わり、気温も平年並みに落ち着くのでしょうか？ と考えたいところですが、世界的に異常気象で、9月は台風の季節です。コロナウイルスの関係で町内の様々なイベントは中止となっていますが、落ち着いた生活が出来ますようお願いばかりです。